

第3回 宮崎県一漁協合併推進協議会

県一漁協合併推進協議会（会長：是澤 喜幸）は12月25日（月）に水産会館5階大研修室において、標記会議を開催した。

開催にあたり是澤会長の挨拶及び議長を依頼し下記の報告事項・協議内容について開催した。

是澤会長の挨拶の中で、「5年～10年後の組合の姿を見据えて是非合併に参加頂きたい」との合併に対する会長の熱い思いが述べられた。

協議の結果、賛成多数にて「宮崎県一漁協 合併基本計画書」が承認され、この基本計画書を基に各 JF 理事会、浜の組合員に対して合併推進を図っていくこととなる。

記

1. 報告事項

- (1) 事業委員会の委員長の変更について
- (2) 協議経過報告について
- (3) 収支計画について
- (4) 県一合併漁協ビジョン概要について

2. 協議事項

- (1) 合併基本計画書（案）について
- (2) その他



宮崎県一漁協に向けた検討が始まりました。

合併の必要性

組合員の減少による漁協収入の減少が続いています。このため、漁協は、支出の削減と組合員負担の増加による経営の悪化が進行しています。漁協の更新策、新たな投資を考えると厳しい状況であり、これからの対応では限界があります。

このような状況を解決し、持続可能な体制とするためには県内漁協が結束して、県一漁協合併を実現する必要があります。

合併の目的

- 組合員負担を軽減し、組合員の所得向上に貢献できる漁協経営の実現。
- 漁協の経営基盤を持続可能なものとするため、適切な事業利益の実現。
- 将来に渡って職員の安定確保や育成ができる漁協の実現。

